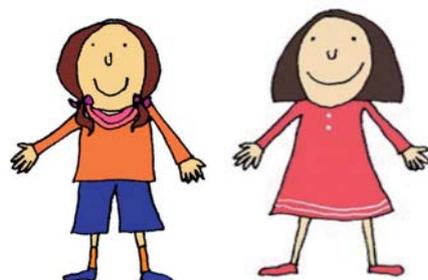


スクール・バディ・トレーニング

「いじめ防止プログラム」終了後に「スクール・バディ」を募集し、8時間のトレーニングを行います。
このトレーニングが学生たちの結束を強め、自主的な活動の基盤づくりになります。



		■内容	■詳細
1回目	50分	チェックイン オリエンテーション いじめって何？ 人権って何だろう？	自己紹介 いじめについての考え、参加動機、認識等 School Buddyって何をする人？
2回目	50分	チェックイン いじめを行う心理 加害者をどのように捉えるか？	暴力（いじめ）の定義 ピアプレッシャー？ 加害者の心理、傍観者の役割
3回目	50分	チェックイン いじめの影響	精神的、身体的影響が出る 一人ではない、つらい気持ちを共有する
4回目	50分	チェックイン いじめを受けるといこと 境界線とは？	「NO!」といえるか？ 自分を大切にできるか？
5回目	50分	チェックイン バディーができること 話を聴くということとは？	話を聞こう！ 解決する必要はない 3人一組で相談ロールプレイ 選抜模擬ロールプレイ
6回目	50分	チェックイン 共感すること 自分をまもる、二次被害	相談者とカウンセラーの位置関係 つらい話を聞くことは疑似体験となる
7回目	50分	チェックイン 秘密をまもる、危機管理とは 学校内のセーフティープラン	プライバシーの保護 聞いた話は人に話さない 先生に相談しなければならないとき
8回目	50分	卒業式 スクール・バディ憲章 スクール・バディ活動にむけて	学校全体で支え合う いじめを許さない校風づくり 先生・保護者の意志統一